

# 令和2年度シラバス

理学療法士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
神経内科学		講義	劉 兆権	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
54 時間 ( 3 単位)		27 回	2 年次	通年
授業の目的・概要				
概論及び各論を通して、神経内科学の基本概念及び基本知識を理解してもらうことを目的としています。				
授業の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・局在診断を説明できる。</li> <li>・代表的疾患の原因・症状・治療法・予後を説明できる。</li> </ul>				
授業計画				
回	内容			
1	神経系解剖生理学 (1) 神経の分類と機能	16	神経疾患各論 (1) 筋疾患1 筋ジストロフィー1	
2	神経系病態症候学 (1) 意識障害	17	(2) 筋疾患2 筋ジストロフィー2	
3	(2) 運動麻痺	18	(3) 筋疾患3 重症筋無力症	
4	(3) 運動失調	19	(4) 脱髄疾患 多発性硬化症	
5	(4) 高次脳機能障害1 失語症、失認	20	(5) 運動ニューロン疾患 ALS	
6	(5) 高次脳機能障害2 失行、記憶障害、認知症	21	(6) 脊髄疾患	
7	神経系解剖生理学 (2) 伝導路と反射	22	小テスト 自己評価	
8	小テスト	23	神経外科領域関連知識	
9	神経疾患各論 (1) 脳血管障害	24	神経疾患に多い合併症	
10	(2) 脳腫瘍 褥瘡対策	25	平衡機能障害 症状及び検査	
11	(3) 錐体外路の変性疾患 パーキンソン病	26	復習1	
12	(4) 末梢神経疾患 ベル麻痺、ギラン・バレー症候群	27	復習2	
13	(5) 末梢神経疾患 手指のしびれ、周期性四肢麻痺			
14	(6) 嚥下障害 排尿障害			
15	復習			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	60%	局在診断を説明でき、代表的疾患の発症機序、症状を理解できる点を評価基準とする		
レポート				
小テスト	20%	授業内容のポイントを理解できることを評価基準とする		
平常点	20%	授業態度および予習復習によって評価する		
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
標準理学療法学・作業療法学：専門基礎分野 神経内科学 第5版	川平和美		医学書院	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
備考				